

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月29日

東京エレクトロン デバイス株式会社 上場会社名

上場取引所

コード番号 2760

URL http://www.teldevice.co.jp/

代 (役職名) 者 表

代表取締役社長

(氏名) 栗木 康幸 (氏名) 田中 弘毅

(TEL) 045-443-4000

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者

財務部長

平成26年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 : 無

(役職名)

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益		
	百万円	%		%	百万円		百万円	%
26年3月期第3四半期	73, 556	18. 4	575	△42. 1	208	△76. 1	220	△47. 5
25年3月期第3四半期	62, 145	△1.2	992	△16.7	870	△47. 6	419	△36. 7

(注)包括利益 26年3月期第3四半期

313百万円(△32.8%) 25年3月期第3四半期

466百万円(△26.0%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
26年3月期第3四半期	20. 79	_
25年3月期第3四半期	39. 58	_

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。1株当たり四半 期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年3月期第3四半期 25年3月期	百万円 56, 988 47, 557	百万円 23, 190 23, 544	40. 7 49. 5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 23,190百万円

25年3月期 23,544百万円

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭	
25年3月期	_	3, 300. 00	_	3, 300. 00	6, 600. 00	
26年3月期	_	3, 000. 00	_			
26年3月期(予想)				30.00	_	

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。なお、平成26年3 月期(予想)の期末配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	経常利:	益	当期純和	川益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97, 000	13. 5	1, 050	△18.8	670	1.7	63. 21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。平成26年3月期の連 結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動: 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧下さい。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧下さい。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	10, 600, 000株	25年3月期	10, 600, 000株
26年3月期3Q	—株	25年3月期	—株
26年3月期3Q	10, 600, 000株	25年3月期3Q	10, 600, 000株

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。発行株式数(普通株式)については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

(その他特記事項)

平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。平成26年3 月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

- ・株式分割前の発行済み株式総数 106,000株
- ・株式分割により増加した株式数 10,494,000株
- 株式分割後の発行済み株式総数 10,600,000株

※ 金額単位の変更について

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目の金額については、従来千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	10
(1) 仕入、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は緩やかに回復しつつあり、日銀による金融緩和策等を背景に為替が円安基調で推移した結果、輸出の持ち直しなどによって企業を取り巻く環境に幅広く改善が見られております。

当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の業績については、売上高735億5千6百万円(前年同期比18.4%増)、売上構成比の変化などにより営業利益5億7千5百万円(前年同期比42.1%減)、為替差損の計上等により経常利益2億8百万円(前年同期比76.1%減)、四半期純利益2億2千万円(前年同期比47.5%減)となりました。なお、為替差損の詳細につきましては本日別途開示いたしました「営業外費用(為替差損)の計上要因に関するお知らせ」をご参照ください。

報告セグメントに係る業績については、次のとおりであります。

(半導体及び電子デバイス事業)

世界の半導体出荷動向は自動車やスマートフォンなどが市場をけん引しており、アメリカ、アジア地域を中心に総じて堅調に推移しております。国内では産業機器関連の事業環境が好転していることなどから、それらの関連部品等に対する需要が増加しております。

このような状況のもと半導体及び電子デバイス事業は、新規商材の立ち上がりや産業機器関連の緩やかな持ち直しのほか、車載向けの部品需要が増加したことなどから、汎用ICを中心に総じて順調に推移したことなどにより当第3四半期連結累計期間における売上高は630億5千9百万円(前年同期比20.8%増)となりました。セグメント損失(経常損失)は相対的に利益率の低い商品の構成比が上昇したことや為替差損を計上したことなどにより3億3千4百万円(前年同期はセグメント利益2億7百万円)となりました。

(コンピュータシステム関連事業)

一般的なIT投資は慎重な姿勢が続いているものの、新たな価値を生み出すビッグデータの有効活用に注目が集まる中、クラウドコンピューティングが躍進し、データセンター関連ビジネスへの投資意欲は高まりつつあります。

このような状況のもとコンピュータシステム関連事業は、大手既存顧客を中心に機器販売が底堅く推移したことなどから当第3四半期連結累計期間における売上高は104億9千7百万円(前年同期比5.6%増)、保守ビジネスにおいて競争激化による利益率低下などによりセグメント利益(経常利益)は5億4千2百万円(前年同期比18.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は569億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ94億3千1百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、商品及び製品が増加したことによります。負債総額は337億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ97億8千5百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が減少した一方、短期借入金、長期借入金が増加したことによります。また、純資産総額は231億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億5千3百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は40.7%となり前連結会計年度末に比べ8.8ポイント低下いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年9月20日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」として売上・利益の予想修正を開示いたしました。なお、その後の推移等に関しましては、概ね想定どおりとなっております。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を 合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、商品の評価方法を先入先出法から移動平均法に変更しております。

この変更は、為替の変動等による仕入価格の変動の影響を平準化することにより、期間損益計算及び在庫評価額の計算をより適正に行うことを目的に行ったものであります。

当該会計方針の変更は、基幹システムの変更を契機として行ったものであり、品目別受払データの記録方法が過去の連結会計年度とは異なるため、過去に遡及して移動平均法による単価計算を行うことが実務上不可能であります。

また、当連結会計年度の期首時点において遡及適用した場合の累積的影響額を算定することができないため、前連結会計年度末の商品及び製品の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたり移動平均法を適用しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ42百万円減少しております。また、1株当たり四半期純利益は、2円18銭減少しております。なお、この1株当たり四半期純利益の影響額は、平成25年10月1日付で実施した株式分割を考慮した金額であります。

なお、セグメントに与える影響については、(セグメント情報)に記載しております。

3. 四半期連結財務諸表 (1)四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 141	1, 289
受取手形及び売掛金	21, 099	22, 909
商品及び製品	15, 897	21, 811
仕掛品	86	74
その他	3, 995	5, 076
貸倒引当金	△137	△1
流動資産合計	42, 082	51, 158
固定資産		
有形固定資産	1, 131	1, 031
無形固定資産	988	1, 408
投資その他の資産		
その他	3, 365	3, 400
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	3, 354	3, 390
固定資産合計	5, 474	5, 830
資産合計	47, 557	56, 988
負債の部		
流動負債		
買掛金	7, 325	6, 450
短期借入金	3, 756	11, 994
賞与引当金	679	193
役員賞与引当金	24	6
その他	5, 836	6, 677
流動負債合計	17, 622	25, 322
固定負債		
長期借入金	_	2, 000
退職給付引当金	5, 746	5, 822
役員退職慰労引当金	163	163
その他	480	489
固定負債合計	6, 390	8, 475
負債合計	24, 012	33, 798

		(十三: 口/4/1/
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 495	2, 495
資本剰余金	5, 645	5, 645
利益剰余金	15, 426	14, 979
株主資本合計	23, 567	23, 120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	56
繰延ヘッジ損益	△53	△122
為替換算調整勘定	1	136
その他の包括利益累計額合計	$\triangle 23$	70
純資産合計	23, 544	23, 190
負債純資産合計	47, 557	56, 988

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 【第3四半期連結累計期間】

【第3四半期連結累計期間】		(¥# **
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	62, 145	73, 556
売上原価	51, 332	62, 902
売上総利益	10, 813	10, 654
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	4, 117	4, 264
賞与引当金繰入額	192	194
退職給付引当金繰入額	597	559
その他	4, 913	5, 060
販売費及び一般管理費合計	9, 820	10, 078
営業利益	992	575
営業外収益		
受取保険金	_	14
保険配当金	13	32
その他	26	
営業外収益合計		66
営業外費用		
為替差損	116	379
その他	46	54_
営業外費用合計	163	433
経常利益	870	208
特別利益		
固定資産売却益	0	_
特別利益合計	0	<u> </u>
特別損失		
固定資産除却損	7	7
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	0	_
特別損失合計	8	7
税金等調整前四半期純利益	861	201
法人税等	441	△19
少数株主損益調整前四半期純利益	419	220
四半期純利益	419	220
	-	

四半期連結包括利益計算書 【第3四半期連結累計期間】

【先5四十朔连相亲可刿问】		
		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	419	220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	27
繰延ヘッジ損益	△15	$\triangle 69$
為替換算調整勘定	51	135
その他の包括利益合計	47	93
四半期包括利益	466	313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	466	313
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(3)四手規連結キャッシュ・ノロー計算書		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	861	201
減価償却費	348	363
のれん償却額	77	77
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 25$	△135
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△651	△488
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△39	△18
退職給付引当金の増減額(△は減少)	201	76
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 4$	$\triangle 0$
受取利息及び受取配当金	$\triangle 0$	△7
支払利息	16	26
為替差損益(△は益)	$\triangle 0$	$\triangle 1$
有形固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 0$	_
有形固定資産除却損	7	7
無形固定資産除却損	0	_
売上債権の増減額(△は増加)	2, 958	△1, 426
たな卸資産の増減額(△は増加)	1, 623	$\triangle 5,545$
仕入債務の増減額(△は減少)	△1, 129	△945
未収消費税等の増減額(△は増加)	94	△398
その他	454	354
小計	4, 793	$\triangle 7,860$
利息及び配当金の受取額	0	7
利息の支払額	△16	$\triangle 26$
法人税等の支払額	△728	△466
営業活動によるキャッシュ・フロー	4, 048	△8, 345
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△151	△67
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△311	△708
投資有価証券の取得による支出	△307	_
事業譲受による支出	$\triangle 1,097$	_
その他		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,874	△779
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	$\triangle 1,621$	7, 933
長期借入れによる収入	_	2,000
配当金の支払額	△699	△667
リース債務の返済による支出		△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2, 323	9, 263
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△144	147
現金及び現金同等物の期首残高	1, 264	1, 141
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 120	1, 289

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報)

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				四半期連結損益
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計	調整額	計算書計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	52, 206	9, 939	62, 145	_	62, 145
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_		_	_	_
計	52, 206	9, 939	62, 145	_	62, 145
セグメント利益	207	662	870	_	870

- (注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
 - Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				四半期連結損益
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計	調整額	計算書計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	63, 059	10, 497	73, 556	_	73, 556
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
□	63, 059	10, 497	73, 556	_	73, 556
セグメント利益又は 損失 (△)	△334	542	208	_	208

- (注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
 - 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計方針の変更) に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、商品の評価方法を先入 先出法から移動平均法に変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間における「半導体及び電子デバイス事業」のセグメント損失は43百万円増加し、「コンピュータシステム関連事業」のセグメント利益は0百万円増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(百万円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	61, 561	40. 6
コンピュータシステム関連事業	7, 242	8.6
合計	68, 804	36. 3

⁽注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	65, 452	25. 9	11,068	32. 9
コンピュータシステム関連事業	10, 509	1.0	6, 172	6.8
合計	75, 962	21.7	17, 240	22. 2

⁽注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	63, 059	20.8
コンピュータシステム関連事業	10, 497	5. 6
合計	73, 556	18. 4

⁽注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

² 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

² 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

² 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。